

防犯だより

令和3年2月
富山県警察本部
生活安全企画

住宅を狙った

侵入窃盗事件が

急増!

発生状況

一般住宅において**無施錠の玄関、勝手口等から泥棒に侵入され、現金や貴重品を盗まれる「空き巣」や「忍込み」などの侵入窃盗事件の認知件数が、昨年より増加(昨年同期比+34件、増減率+188.9%)**しています！防犯対策を徹底し、被害に遭わないように気をつけましょう。

認知状況 (2/25現在)

令和2年 18 令和3年 52

住宅対象侵入窃盗



泥棒がイヤがる4つの条件

① 光

明るく照らす



② 時間

侵入に時間がかかる



③ 音

大きな音



④ 目

姿を監視



まずカギかけ！
右の防犯対策を参考に、被害に遭わないように
できることから
はじめよう！

Lock!



住宅を狙った ドロボウに要注意!

具体的な防犯対策例



住宅対象の侵入犯罪には「防犯建物部品 (CP製品)」が効果的！
「防犯建物部品 (CP製品)」は、警察庁、国土交通省、経済産業省及び民間の建物部品関係団体からなる官民合同会議において、各部品において定められた基準に基づく試験を行い、その結果、一定の防犯性能があるとの評価を受けた建物部品のことで、これらの部品には、統一マーク (CPマーク) が与えられています。 ※CPマーク…Crime Preventionの略文字とPをシンボリ化したマーク

